

- 井川町・五城目町・八郎潟町任意合併協議会発足
- 2003 井川町の夏・夏・夏…



現在の風景

ふるさとを見つめて 赤沢の夏

～伊藤孝之助画「井川25景」より～
—昭和39年作—

2003
9

※広報いかわ No.562

※編集・発行／井川町役場情報課

〒018-1596 秋田県南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

TEL 018(874)4413 FAX 018(874)2600

※印刷／秋田協同印刷(株)

人口などの動き
(8月1日現在)
・人口 男 2,877人(−31)
女 3,187人(−21)
計 6,064人(−52)
・世帯数 1,743戸(+3)
()内は前年同月との比較

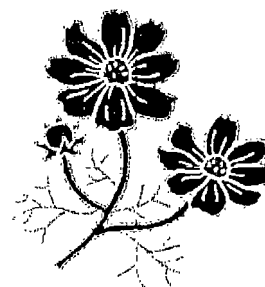
慶 弔 だより

■お誕生おめでとう

沢井 臣(仁・涼子・長男)羽立
橋 未来(信人・千帆・長女)新聞
伊藤 美優(和磨・幸恵・長女)上村
天野 愛(政美・睦美・二女)さくら

■お悔やみ申し上げます。

佐藤 三郎(79歳・利道)中下村
小林 キヨエ(88歳・清巳)施田
伊藤 ヨス(82歳・忠一)今戸
森田 チヤ(93歳・弘)小今戸
渡部 智恵(76歳・平八)宇治木



善意

■地域福祉基金へ

- ・中下村町内の佐藤利道さんより亡父三郎さんの香典返しとして5万円。
 - ・田中町内の小武海市蔵さんより亡母キクさんの香典返しとして5万円。
- “ありがとうございました”

施設の利用状況(7月)

()内は累計

■環境改善センター	1,326人(5,720人)
■歴史民俗資料館	32人(135人)
■町民体育館	3,409人(8,398人)
■町民武道館	863人(3,489人)
■町営野球場	599人(2,515人)
■ふれあいスポーツ館	31人(536人)
■定住促進センター	1,886人(9,389人)
■日本国花苑施設	2,537人(8,772人)
■老人福祉センター	1,588人(6,604人)
■ごみ処理量	87t(332t)
■し尿処理量	95ℓ(426ℓ)

ふるさとを見つめて <6>

～町内だより



まつりだ ワッショイ ワッショイ

赤沢

文：斎藤豊彦さん
写真：斎藤良治さん

住む人に心地よく
心いやす里

赤沢は山と川に囲まれた、小さいけれど静かでのどかな、過ごしやすい町内です。

この「赤沢」という地名の由来ですが、昔、藤原氏の落ち武者がこの地にたどり着いた時、ちょうど夜が明けたので、「明の沢」と名づけたといわれ、その後、集落ができ(長者屋敷と呼ばれる場所もあります)。明の沢、赤の沢、赤沢になったといわれています。

さて、町内の紹介ですが、何をするにも赤沢町内ほどまとまりのある町内はないのではないかと思います(直画自賛)。例を挙げると、全町体育大会での成績はBグループで平成十一年から三年連続優勝(昨年は雨天のため中止。今年は四連覇を目指します。また町内活動も盛んです。少子高齢化

は否めませんが、育成会による五月の祭り、八月の七夕、老人クラブの花壇づくりや草取り、空き缶拾いなど他町内に負けず劣らずのパワーで盛り上がりしています。元氣と活気のある町内です。赤沢がなぜ?とおもう方がいるかもしれませんが、それというのも、赤沢が輩出した先人達が築き上げた成果であるといえます。やはり赤沢が誇れるのは「人」です。私の記憶にあるだけでも、町長二人、議員四人うち議長二人、婦人会長二人、秋田県議会議員、農協や農業共済組合など各団体の要職に数多くの人を輩出し、優れた人たちを送り出しています。

今年五十八回目の終戦記念日を迎えました。私たち戦争を知らない世代にとっては、全く実感の湧かない記念行事です。追悼式に参列した「遺族の中にも、実人物を知らない方も多いのではないかと思います。決して風化してはならない事であり、平和を享受する人が大多数を占めています。

時を同じくして「大地の子」の再放送がありました。前回の放送の時、涙と鼻汗と興奮した感情は容易に私を平常心には戻りませんでした。だから二度と見たい。と決めたのに、家族の寝静まった部屋で主人公に成りきっていました。追悼式の場面と重なって、私は完全にNHKの手中にはまったのでした。戦争がどんなに惨いことか、人の人生を何代にも渡って変えてしまう。私たちは今、そしてこの後も、どうしていかなければならないのか改めて考えられそうです。

また、他の国で起ころうとしている争いを知る度、犠牲になった人たちのうえに建った平和に感謝しなければならぬと思うのです。

編集雑記

ひとりごと

新しい価値観の 創造へのチャレンジ

あまり裕福でない家同士の結婚。半ば半強制的とはいっても、自己責任を伴う自らの意志決定によるもの。贅沢はできないが、子どもを健やかに育てられる。家族そろって夢や希望のもてる新生活を営む。そうした環境を整えることが必須条件。

合併後の人口は約二万六千人。私たちは、これだけの個性を基に、全く新しい価値観の創造へとチャレンジする。皆さんの可能性に期待したい。

森田 千枝子 さん (小今戸)



協議会委員の抱負

協議会委員は、議会議長、議員代表、住民代表三名、代表監査委員の各町七名で構成されました。任意協議会に住民の代表者を委員として選任するのは希だそうです。住民の意思を反映した合併を目指すというものです。委員に選任された方々の意見や抱負をお聞きました。

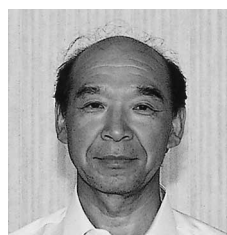


“キラリ”と 輝く新町を 築きたい

斎藤 一男 さん (仲台)

三町は、馬場目川水系に見守られた自然的背景があり、肥沃な土地に恵まれて伝統産業が脈々と息吹く、水と緑の調和ある湖東平野の中心という地の利にあります。

歴史的にも人々の交流が基点をなし、伝統文化を育み、地域産業の振興が図られてきました。合併は共通認識を深め、その地の特色を失うことのない地域形成の中で、住民の求める透明性の高い、きらり輝く新町を築きたいものです。



小玉 昭夫 さん (寺沢)

住民の意見を取り入れた 夢のもてる合併へ

委員の委嘱を受け、責任の重大さを噛み締めている。

三町については五城目町の朝市にみられるように、歴史的経済的に強いつながりのある地域であり、この絆を新しい町づくりに生かしていくべきだと思っているが、ともすれば「合併ありき」が先になり、行財政コスト削減が最大の目標であるかのように強調されれば、住民の意識とはかけ離れたものになるのではないかと心配される。

住民の一人として合併には夢がほしいし、新しい町のイメージづくりなど、日頃感じていることを述べていきたいと思っています。



井川町

五城目町

八郎潟町

任意合併協議会発足

10月末の法定協議会 設立をめざして



八月六日、井川町・五城目町・八郎潟町任意合併協議会設置合意書の調印式が井川町農村環境改善センターで行われました。

当日は、調印に先立ち、県が湖東三町を合併重点支援地域として指定するため、三町長に対して秋田地域振興局長が合併重点支援地域指定書を交付しました。

井川町・五城目町・八郎潟町は、これまで五回にわたる湖東三町合併懇談会での協議をふまえ、任意合併協議会に移行することとし、設置調印を経て、協議に入りました。協議会会長に佐藤五城目町長、副会長には齋藤井川町長、土橋八郎潟町長が就任し、三町より選任・推薦された委員十八名に佐藤会長から委嘱状が交付されました。このあと、協議会、幹事会、専門部会、分科会などで合併に向けての協議・調査・検討が重ねられていきます。

井川町でも、このあと町づくり懇談会やアンケート調査などを行って町民の意見を集約し、合併協議に反映していくことになっています。

第一回合併協議会

佐藤協議会会長による委嘱状交付の後、第一回目の協議会が開催され、規約などの報告に続いて、事業計画や予算について協議しました。また、合併懇談会において話し合われた新町町づくり構想について説明があり、今後このことについて協議することとしました。

地域の特性を生かしてほしい

井川町議会副議長

伊藤 八十治 さん

それぞれの地域にある伝統文化や文
化遺産の継承を図りながら、合併による
効率性の運営と人件費の引き下げによ
って、税財源と交付金の減収による
住民サービスの低下を防がなければなら
ない。

若者が定着できる産業基盤の整備
農業や観光産業の振興などすべての分
野において、町単独で取り組むものと
広域的に取り組むものを見極めながら
今まで以上に地域の特性を主張し、真
剣に論議していかなければならないと
思っている。



第二回 任意合併協議会 開かれる

八月二十二日、五城目町役場
正庁で第二回目の任意合併協議
会が開かれました。協議会委員
幹事会幹事、事務局職員は、傍
聴者が見守る中、緊張した面も
ちで協議に臨みました。

協議した案件

- ・新町将来構想について
- ・合併協定基本五項目について
- ①合併の方法は現町を廃止し、その区域で新町を新設する対等合併とする。
- ②合併の期日は平成十七年三月以前を目標とする。
- ③新町の名前は既存の名前を使わない方向で、この後検討する。
- ④新町の事務所の位置については、既存の庁舎を活用する。
- ⑤財産の取り扱いには新町に引き継ぐ。

議会を 代表する 委員

議員を代表して

藤田 英次 さん

誇れる 新しい町づくりへ

任意協議会委員の任命を受けて身の引き締まる思いです。私も願わくば湖東五町の合併を希望していましたが、現実として三町の枠組み合意がなされた以上、他に誇れる新しい町づくりにいそしむ所存です。今後の協議の過程では基本五項目などの取り扱いなど難局面も予想されますが、あくまで三町民の平等な幸せの追求という大前提に立ち、お互いに小異を捨てて大同につくという互譲の精神をもって、町民と共に万歳三唱ができるような結果を求めていきたいと思っています。

分権型社会の 理想郷をめざす

井川町議会議長

斎藤 紀男 さん

合併協議会委員に任命していただき、その重責に緊張しています。この二年間で三億円近い交付税の減額、西尾私案（地方制度調査会副会長）の人口一万人に満たない自治体の「窓口業務」発言などを考えると、合併は避けて通れないことと思います。井川町の良さを主張しつつ、一町ではできないことを組み入れ、ここに住む一人一人が町づくりに参加する分権型社会の理想郷を目指して、合併実現に誠心誠意尽くしたいと考えています。

事務一元化作業開始

第三回任意合併協議会は九月二十四日（水）八郎潟町農村環境改善センターを会場に開催の予定です。

事務レベルでも、それぞれの町において行政サービスのやり方や進め方など格差がみられることから事務事業の洗い出しを行い、突合し、調整を行う準備も進められています。幹事会、専門部会、分科会などに分かれ、それぞれの分野で、検討が始まりました。

分科会では

各専門部会に合わせて二十五

専門部会では

総務、住民、産業経済部会など八つの専門部会が設置され、各町の課長など管理職クラスで構成します。各町の合併に関する事項、事務事業・例規一元化に関する事項、合併協定項目などについて専門的に協議します。

幹事会では

各町の助役、収入役、教育長、総務課長の十二人で組織されます。協議会に提案する事項などについて協議・調整を行います。

事務局では

各町からの職員（五城目町四名、八郎潟町二名、井川町二名）で構成され、総務班、計画班、調整班の三つの班で組織されます。協議会の各種資料の作成、広報、庶務その他協議会運営に関する事務を行います。

法定合併協議会を 目指して

協議会は調印式当日に第一回目が開かれ、八月二十二日第二回目、先進地視察研修を挟んで九月二十四日第三回目、十月十四日第四回目を開催することになっています。

井川町では、それらをふまえ町民の方々に再度アンケート調査や合併に関する町づくり懇談会を十月中旬に行う予定です。合併協議会ではこれらによる調査、検討、協議を踏まえ、十月末には法定合併協議会を設立したいと考えています。

三町による町村合併の協議は先月から住民代表を加えた任意協議会の段階に移行した。合併懇談会でまとめた新町まちづくり構想や合併の時期、庁舎の位置、本庁、支所のあり方、新町の名称など合併の基本事項について意見の交換をしている。また、職員による分科会も組織され、事務事業の擦り合せが具体的に始まった。今後のスケジュールは事務局案では、十月末までには法定協議会を立ち上げ、合併特例法の期限である十七年三月末を目標に合併すること



町長日記抄

齋藤 正 寧

合併の是非を含めアンケート調査を行い、再度、町民の意志を確認したいと、考えている。三月時点でのアンケートでは三町合併に対する町民の賛

否は拮抗し、合併そのもののへの賛意も五割に満たなかった。湖東五町の合併という常識論と違った三町案にとまどいがあったからだと思う。三町で

題を論議したが、極だった賛成も反対もなく、現実的には止むを得ない選択というのが大勢だったと受け止めてきた。判断の資料不足もあったと思う。

町民の合併に対する懸念は全て本庁に集約され、サービスが低下するのではないかと、というのが最大のだった。これに対し、懇談会では、本庁への人員集約は管理部門を中心とし、支所には相当数の人員を張り付ける案が示されている。任協でも本庁は既存の役場を使用し、新庁舎は建設

すべきではない。新町の名称についても既存の名称は使うべきではない——などの意見が大勢だった。本音は別にしても不思議な程、地元意識が出てこない協議だった。また、スポーツ立町をしたらどうか、子育て支援を徹底しようなどの意見も出ている。いずれにしても、住民の議論が十分に行われて、はじめて望ましい新町が誕生すると思う。そうした意味では少々まだ議論が不足気味ではないか。異論、大いに結構だと思う。活発な議論を期待したい。

2003

井川町の夏・夏・夏

今年の夏は、私たちの日常の生活にとっては、あまり気温の上がない過ごしやすき夏でした。七月は真夏日がなく、八月に入ってもぐずついたお天気は続き、結局梅雨明けのないままお盆へ。

日照不足や低温が続き、稲などの農作物への影響も懸念され、生育の心配も出てきました。航空防除も一回目が一日、二回目が四日、三回目が三日の延期を余儀なくされました。

井川の夏最後のメインイベント「全町体育大会」も一週間延期となりました。でも、例年行われている夏の行事は活気にあふれていました。また、井川町民がこの夏熱狂したことは、何といっても中学校バスケットボール部が男女そろって全国大会へ出場したこと。しかも、男子三位、女子ベスト8と、その健闘ぶりは、不況や天候不順ですっきりしない私たちの気持ちを一気に晴らしてくれる活躍でした。

この夏の一連の行事を追ってみました。



▶花つきの少ないサルスベリ



▶中学校グラウンドには水たまりが…町民体育大会は延期になりました。



井川町・昭和町・飯田川町 3町合同キャンプ

7月23日～25日、3町合同キャンプが大森町保呂羽山少年自然の家で行われました。井川・大久保・豊川・飯田川小学校の子ども達100名あまりが参加。他校との共同生活に最初は、戸惑いながらも盛んに交流を深めていました。野外炊飯やハイキング、カヌー、プロジェクトアドベンチャーなどを体験し、豊かな自然を思いっきり楽しみました。



井川町成人式

8月15日、井川町成人式が町公民館で行われました。今年の成人者は男性28人、女性42人の70人。出席者は50人でした。

式典では、町から「成人の証」と記念品が贈られ、町長が「20歳になったからといって毎日の生活がすぐにならりと変わるわけではないが、責任と義務の点では大きく変わるという自覚を持ってほしい。先が見えない今の社会をどう生きていくか、21世紀の中心的存在になるみんなにかかっていると思う。自分の目で見て頭で考えてほしい」と式辞を述べました。誓いの言葉を遠藤誠さん（小今戸）、二十歳の提言を佐藤芽さん（横岡）と遠間未央さん（新屋敷）が述べました。

式典の後、恩師の三浦覚先生が「伝えたいこと」と題して記念講演を行い、久しぶりに会うみんなで懐かしそうに近況を報告し合っていました。



◀笑顔で万歳三唱

▼今年は着物姿で参加する成人者も…





▲絵灯籠がきれい！

全町盆踊り大会

8月17日、全町盆踊り大会が日本国花苑ステージ広場で行われました。

今年は、湯沢の絵灯籠を真似た灯籠が華やかに美しく照らし出され、一層幻想的でした。どんよりとした今にも雨の降り出しそうなお天気でしたが、420名の踊り手が夏を惜しむかのように、楽しんで踊りました。

今年も例年のようにそれぞれのグループで思い思いの仮装で踊ります。ユーモアあふれる仮装に笑ったり、仮装のアイデアに感心したり、また、見てるだけではつまらないからと普段着のまま踊りの輪の中へ、半纏をそろえて踊るグループ。浴衣を着て踊る方々、みんな踊ることをとても楽しんでいるようでした。

表彰の後に行われた抽選会。みんな一喜一憂しながら、当選者に羨望のまなざし。灯籠を片づけ終えた頃、ポツリポツリと雨。セーフ？！
来年も趣向を凝らした仮装を、お待ちしております。



◆若い人の参加もうれしいですネ



▼雨の影響で延期を余儀なくされた航空防除。稲の生育も遅れて、結果的には適期の散布となったという皮肉なことも。



天候不順と低温は全国的にも影響が出ていて、稲作の作況指数も十年ぶりの冷害を示しています。秋田県、特に中央部は平年並みとしていますが、井川町では例年に比べて、例えば稲の生育は1週間ほどの遅れが見られ、転作作物として広がりを見せているそばは、生え方もまばらで、花も少ないようです。また果樹農家によると、リンゴの花が咲くとき雨が多くて、果実は小さめだそうです。

でも、この後の天候次第ではかなりの回復が見込まれるそうで、九月に入ってから晴天が続いてほしいものです。

▶「そばの花、生育が悪く花もまばらです



全町子ども大会

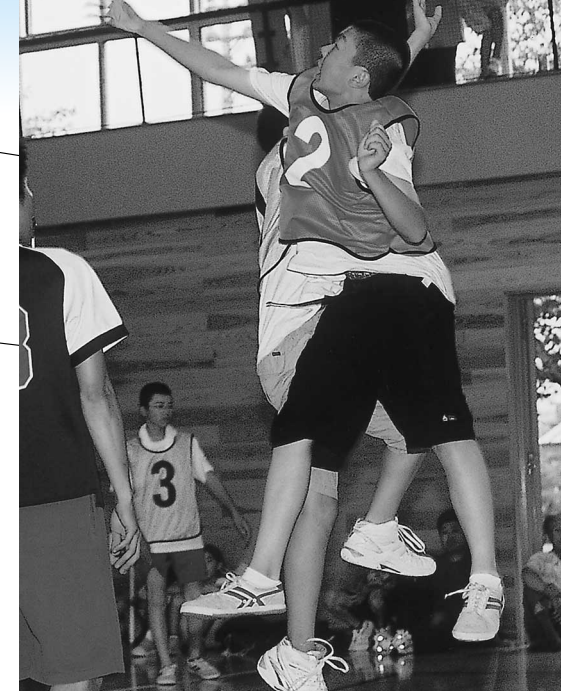
全町子ども大会・夏まつり

8月3日、全町子ども大会・夏まつりが町民体育館で行われました。競技種目は昨年同様ドッジボール。1チーム12名のうち中学生は5名で編成され、各チームとも昨年の教訓を生かすよう作戦を練って、競技に臨んでいました。参加した14チーム、250名あまりの子ども達や父兄は一緒になって熱戦を繰り広げました。

どんよりした蒸し暑い日でしたが、駐車場に出された商工会・育成会の出店には列ができるほどの盛況ぶり。金魚すくいや綿菓子を楽しみました。

ドッジボールの結果

優勝 今戸Aチーム
準優勝 さくらチーム
第3位 街道チーム
横岡・坂本・大野地チーム



ジャンプ、



◀お父さん、お母さんも子どもと一緒に楽しめました。

井川町戦没者追悼式

8月6日、井川町戦没者追悼式が、遺族や関係者60名が出席して町公民館で行われました。井川町の戦没者191名の名前が読み上げられ、全員で黙祷を捧げました。町長の式辞に続いて、追悼のことばを県知事（代読）町議会議長、最後に南秋田郡遺族連合会長 高橋兵三さん（新聞）が述べて、みんなで菊の花を献花しました。



インターネット

つながりたい。
でも、どうすれば良いか
分からない。
そんな相談に応じます。



井川町でも高速で大容量のインターネット接続サービスが、町内全域で始まっていることをご存じですか。大手接続業者によるADSLモデムを使った常時接続サービスで、これにより、本町でも町内のほぼ全域をカバーできる高速・大容量のインターネット環境が整うことになりました。

インターネットは今や社会の主流。インターネットを通じて、各種情報の入手はもちろん、コミュニケーションの場としても私たちの生活に定着しつつあります。

町では平成14年度地域イントラネット基盤施設整備事業により各種行政情報提供システムや日本国花苑、子どもセンターにライブカメラを整備、各種情報やライブ画像などをインターネット経由で常時提供しています。

わが家でもインターネットにつなぎたい。パソコンがなくてもブロードバンドで電話代が安くなる？でも、どうすれば良いか分からない…。そんな方々のために、町ではいつでも相談に応じています。

お問い合わせは
役場情報課 有線 4566
TEL 874-4413まで。
Email jouhou@town.ikawa.akita.jp
お気軽にどうぞ。

井川中 バasketボール部 男子 3位 女子 ベスト8

2003
全国中学校
体育大会



相手のガードに切り込んでシュート
伊藤（真）選手



また、女子チームも全県大会、東北大会ともに準優勝と順当に勝ち進み、実に31年ぶりに全国大会への切符を手に入れました。予選リーグを1位で通過、アウトサイドシュートとゾーンディフェンスが光り、1試合ごとに成長していく選手たち、堂々、全国ベスト8入りを果たしました。



8月22日～24日、北海道札幌市で行われた全国中学校体育大会で井川中学校男子バスケットボール部は全国第3位という輝かしい成績を収めました。

同チームは、ミニバス時代4ブロックに分かれた全国大会で優勝、昨年の新人戦、春季全県大会ともに優勝、今季全県大会、東北大会と準優勝でしたが、全国大会では実力を遺憾なく発揮し、全国第3位に輝きました。

チームとして選手層の薄さ、決して誇れない体躯、それらをクリアしながら、チーム一丸となってボールを追う姿、集中力に大なる賞賛が寄せられました。



シュートを放つ遠藤選手

副キャプテン・鈴木麻理奈
全国大会でベスト8という成績でした。負けたものの、最後まで一生懸命がんばったので悔いはありません。むしろこの成績は、先生や応援して下さった父兄、町の皆さんのおかげだと思っています。ありがとうございます。

キャプテン・湊 麻衣子
私たちにとって全国大会が最後の大会になりました。ここまでこれたのも応援、そして支えてくれた皆さんと指導してくださった先生方のおかげです。この経験を活かし、新たな目標に向かって頑張っていきたいと思っています。

監督・三浦 寛
全国大会という夢のような舞台に14名の部員と共に立たせていただきました。郡、全県、東北、全国のどの会場でも多くの町民の方々からの心温まる応援や祝福の言葉を頂戴し、その度ごとに感激いたしました。今後も沢山の方々からの支えを頂けるようなチーム作りを目指したいと思っています。

男子チーム
女子チーム
監督・三浦 寛
どの試合も一戦一勝負、向勝負で戦ってきました。成績は全国3位でしたが、がんばりは全国一位だったとチーム全員が思っています。亡くなった森田隆コーチに恥ずかしくない報告ができました。応援ありがとうございました。

コーチ・森田陽子
どの戦いも苦戦を強いられましたが、ミニバス時代から築き上げてきたバスケットの集大成といえる試合でした。このメンバーの誰一人が欠けてもここまでこれなかったと思います。今まで私達を信じて応援してくださった皆様本当にありがとうございました。

監督・三浦 正
「全国制覇」目指して頑張った生徒達。三年生を中心に本当によく頑張りました。コーチや保護者の協力、地域の方々の温かい応援にも感謝しております。
おかげさまで「井川の力」を全国に示すことができました。本当にありがとうございました。

街のいい顔 み~つけた！



公民館だより

花いかだ

TEL(874)4422 有線4443

サァー、始めよう。“あなたの学習”応援します。

秋は、何かを始めるのにいい季節

公民館では、平成15年度後期教室・講座の受講生を募集しています。

受講希望の教室、講座がありましたら公民館へお申込みください。詳しいことについて知りたいという方も公民館にお問い合わせください。電話874-4422 有線4443番。申込締切は9月18日(木)

この秋、何かを始めてみませんか。

講座名	講座の内容	期日・会場
お茶を楽しむ会	身近な道具を使って楽しむお茶です。お稽古に通う時間はないが、茶道には興味がある。基本のお作法だけでも覚えたい。そんな方はどうぞ。 ・時 間 ①、②から選んでください。 ・費 用 お茶、お菓子、お料理などの実費負担。 ・指 導 遠州会秋田連合会長 千葉宗穂氏	毎月第4火曜日 (9月は30日) ①15:00~18:00 ②19:00~21:00 会場：井川町公民館
英 会 話 教 室	カナダからやってきた英語指導助手シュリーンの英会話教室。 英語とともにカナダの文化などについても学んでみませんか。 ・1校時 初心者対象。簡単なあいさつや日常会話。①の時間 ・2校時 簡単な会話ならOKという人が対象。 ②の時間	毎週火曜日 ①18:30~19:30 ②19:50~20:50 会場：井川町公民館
シュリーンのクッキング教室	シュリーンさんとともに楽しむクッキング。料理が趣味というシュリーンさんがカナダの料理などを教えてくれます。 ・費 用 料理の材料費など実費負担 ・開催日 内容等詳しいことについては後日連絡します	月1回程度 時間：1:30~ 会場：井川町公民館
家庭教育学級	幼児・小学生の親を対象に子育ての学習と情報交換、相談を行います。 ・1回目 「子をもってはじめて知る親の心」 講師 辻 久視氏 ・2回目 「絵本の楽しみ方」(講話と「おはなし会」)(親子で参加) 講話(親) 谷 京子氏 おはなし会(子) ボランティアこはぜ ・3回目 「子どもの心を支える」(講話と相談) 講師 臨床心理士	会場：井川町公民館 時間：10:00~ 10月8日(水) 11月8日(土) 12月開催予定

教室・講座	開催日・時間	会 場	教室・講座	開催日・時間	会 場
いかわキッズクラブ	13日 9:00	公民館 陶芸	手 話 講 座	2日、16日 19:00	公民館
和太鼓サークル	13日 10:00 27日 15:00	公民館	英 会 話 教 室	30日 18:30 19:50	公民館
自学自習支援事業	6、13、20、27日 8:30	公民館	3 B 体 操 講 座	3日、17日 10:00	公民館
いきいき女性セミナー	2日 8:00	移動研修	絵 手 紙 講 座	4日、18日 9:30	公民館
井川高齢大学・大学院	17日、18日	移動研修	お茶を楽しむ会	30日 15:00 19:00	公民館
全町女性のつどい 9月15日(月) 午前9時30分より テーマ「スローライフで輝いて、見直そう食と健康」					

9月の公民館活動

はじめまして シュリーンのサラマティアンです

みなさんこんにちは。私はシュリーンのサラマティアンです。8月6日に井川町に来ました。前任のリチャードに代わり、これから新しいALTとして井川町で働くことになり、ワクワクしています。小・中学校やこどもセンターの他に週に一回英会話教室も行う予定です。私の夫も8月から合川町のALTとして働くことになりました。

私は人口約200万のカナダ第3の都市、バンクーバーの出身です。バンクーバーはカナダの西海岸に位置しており、2010年には冬季オリンピックが行われる予定です。カナダではロッキー山脈、ナイアガラの滝、赤毛のアンの家などが有名です。主な産業は林業や小麦や穀物などの農業、そして漁業です。日本に来る前は私はカナダの大学で英語の教師として働いていました。おもに日本をはじめ英語を母国語としない一般の人々に英語を教えていました。私の趣味は走る、スキー、料理、ダンスなどです。井川町では新しいことにたくさん挑戦し、またみなさんに出会うことを楽しみにしています。

井川町は美しく、町民のみんな親切です。私が井川町に住むにあたって様々な支援をしてくれた方々全員に感謝しています。これからどうぞよろしくお願いいたします。

新しいALT(英語指導助手)の先生です。

Shirene Salamatian



平成15年度 井川町スポーツ賞

【金 賞】

二田 洋志 大 台 バスケットボール 能代工業高校
第29回東北総体兼第57回国体東北ブロック大会 優勝
平成14年度全国高校総合体育大会 2位
第57回国民体育大会 3位
平成14年度全国選抜選手権大会 3位

【銀 賞】

伊藤 学 街 道 軟式野球 秋田工業高校
第47回全国高校軟式野球選手権北東北大会 優勝

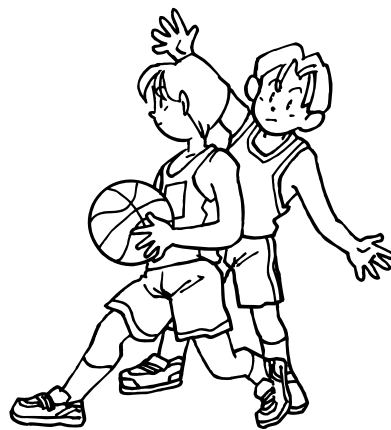
伊藤 哲 横 岡 レスリング 2位

鷲谷 和 海老沢 剣道 2位
第29回東北総合体育大会

【銅 賞】

藤田 卓 坂 本 空手道
小玉 俊介 寺 沢 空手道
第29回東北総合体育大会出場

ゲートボール
伊藤 重吉(小 泉) 舘岡 一男(海老沢)
鷲谷ノブエ(海老沢) 鷲谷 チエ(海老沢)
宮田トモエ(井 内) 山崎 愛子(井 内)
佐藤 テツ(横 岡) 川村チヨエ(宇治木)
第17回全国選抜ゲートボール大会出場



東北中学校総合体育大会

8/7～9

【バスケットボール】

男子 準優勝 井川中学校
女子 準優勝 井川中学校

7/29～31

【柔道】

女子個人 第3位
52kg級 菅生瑞穂

8/4～6

【相撲】

個人 2年の部
準優勝 伊藤将明

全国中学校総合体育大会

8/22～24

【バスケットボール】

男子 第3位 井川中学校
優秀選手賞 伊藤 真人

8/14・15

第42回桑名旗争奪 全町野球大会

優勝 中下村・小竹花チーム
準優勝 羽立チーム

最優秀選手賞

三浦博満（中・小チーム）

優秀選手賞

伊藤隆史（中・小チーム）

八柳幸樹（羽立チーム）



スポーツ の 結果です

8/17

南秋田郡三吉神社 学童相撲大会

団体 優勝 井川小学校
個人

4年生以下の部

優勝 西方 航

2位 齋藤拳斗

3位 伊藤功隆

5年生の部

優勝 安田 鯨

6年生の部

2位 伊藤勝貴

8/17

良い花を咲かせましょう

～バラ剪定講習会～

バラは放っておくと年中咲くそうですが、枝は伸び放題、花は徐々に小さくなっていきます。そこで、枝の剪定をしてあげると、形の作られた枝振りに見事な花を付けるのだそうです。

国花苑では秋に良い花を付けてくれるよう「秋田バラ会」の方々を招いて剪定講習会を開きました。素人目には、今咲いている花を切ってしまうのが惜しいように感じましたが、秋には大輪の見事な花が楽しめそうです。



▶ 「えっ切っちゃうんですか、
伸び放題ですからネ
切ってしましましょう、」

8/4・5

また来てね！

～中学生サマーボランティア～

中学生が夏休み期間中、さくら駅や施設などでボランティア活動を行いました。

これは教育の一環として、進路や職業に対する意識を持ってもらうことを目的に行われています。

生徒達は、二日間にわたって希望する活動を行いました。

子どもセンターでは、マンツーマン形式で読み聞かせや工作、鬼ごっこなどをしてふれあいました。子ども達からは「また来てね、きっと来てね」と、別れを惜しまれ、一人暮らし高齢者のお宅では、掃除や草取りの後、お弁当を届け、「来年も楽しみにしているから」と喜んでもらいました。さくら駅での草取りなどでは、初めて経験したという生徒もいて、皆さんに喜んでもらうと同時に生徒自身にとっても良い体験になったようです。



おばあさんとの会話に笑顔がこぼれます



みんな一生けん命草取りをしました



▲気をつけて運転してネ

8/3

交通安全呼びかけ

～夏の交通安全テント村～

町の交通安全協会や交通指導隊、母の会など交通安全をすすめる団体が連携して、国道7号線沿いにテント村を設置し、交通安全を呼びかけました。

参加した30名の方々は、行き交う車を丁寧に誘導し「夏の交通安全県民総ぐるみ運動」のチラシに眠気覚ましのガムやジュースを添えて、安全運転を呼びかけていました。

8/10

初めての夏祭り

～さくら町内夏祭り～

さくら町内が誕生して5年。初めての「夏祭り」が行われました。

工藤町内会長さんは「新しい町内なので、顔を合わせたこともない人がいたりして、是非町内全体で楽しめるものを考えていた」と言います。盆踊り、屋台の店、カラオケ大会など何でもやってみて、それからみんなの意見によって工夫していきたいと話していました。

盆踊りの講習会まで開いて、練習したそうで、電車が止まるたびに乗客は懐かしそうに振り返ります。

子ども達のはしゃぐ声が夕闇にひときわ甲高く響き渡っていました。



井川の盆踊り、覚えましたか？

役場の電話番号・メールアドレス
URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	874-4411
出納室	874-4412
情報課	874-4413
税務課	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課	874-4416
健康課	874-4417
産業課	874-4418
農業委員会	874-4419
建設課	874-4420
水道課	874-4421
公民館(環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会	874-4424
議会事務局	874-4425

募集

井川町福祉会職員募集

井川町福祉会では、次の職種に従事できる方を募集します。
職種及び人員(資格を有する者)
・ホームヘルパー(2級以上) 1名
・介護師 2名
・作業療法士 1名
・ボイラー技師(兼)事務員 1名
勤務先 桐ヶ丘療護園
給与 井川町福祉会
給与規定による
対象年齢 来春高校卒業予定者、満35歳まで
募集期間 9月10日～26日
添付書類 ・戸籍抄本
・又は住民票抄本
・資格を証する書面
・履歴書
・家族調書
選考 作文、面接
採用 平成16年4月1日
(10月上旬の予定)

お知らせ

保険証更新

国民健康保険被保険者証が新しくなります
10月1日から「国民健康保険被保険者証」がなじみ色に「退職被保険者証」がクリーム色に変わります。
現在の保険証と新しい保険証を交換しますので、次の日時、会場に印鑑と現在の保険証を持参してください。
★東部地区
日時 9月24日(水)
午前9時～午後4時
会場 井川町コミュニティセンター(旧役場東部支所)
日時 9月25日(木)
★西部地区

お問い合わせ・申し込み
井川町寺沢字綱木沢133-2
桐ヶ丘療護園
TEL 874-2272

午前9時～午後4時
会場 井川町健康センター(診療所となり)

・両日、保健師による血圧測定などの健康相談を行いますので、健康チェックをおすすめします。
被保険者証は医療機関等で受診するときに国保加入者であることを確認できる唯一の証明書です。受診される方は次のことを守るようにしましょう。
一、現在入院中又は通院中の方は、10月1日から新しい保険証を医療機関窓口へ提示して下さい。
二、70歳以上の方及び老人保健の適用を受けている方は、負担割合を確認できるように「国民健康保険高齢受給者証」または「老人保健法医療受給者証」を交付してありますので、被保険者証と一緒に医療機関窓口に提示して下さい。
詳しくは、役場健康課国保係
TEL 874-3300 (有) 4432

国民年金基金

自営業の方へ「老後の生活設計にもうひとつの安心をプラス」
国民年金基金とは：
自営業などの方々が、ゆとりある老後を送ることをめざし、第1号被保険者の老齢基礎年金に、上積み年金を支給するものです。
◎加入できる人は：
自営業などの方々(国民年金の第1号被保険者)が加入できます。
ただし、保険料を免除されている方や任意加入されている方、また、現在農業者年金に加入している方は、国民年金基金への加入はできません。
◎掛金と支給される年金は：
基金の掛金は、加入者が選択した将来の年金給付の年金月額や口数、年齢に応じて決まります。(上限は原則として月68,000円)
支給される年金は、一口めの
終身年金の年金月額が3万円(基本額)となり、2口め以降は加入者が、型、口数により、年金額を決めることとなります。
◎国民年金基金のメリットは：
一、掛金は全額社会保険料控除の対象となり、受け取る年金は公的年金等控除が適用されます。
二、ライフプランに合わせて加入の方法が選べ、途中で加入口数の見直しもできます。
三、国民年金基金は公的な制度ですので、基金が支給する年金の費用の一部などが、国庫負担となります。
◎加入の申し込みやお問い合わせ先：
秋田市中通1-4-32
秋田センタービル5F
秋田県国民年金基金
TEL 0120-65-4192

秋の全国交通安全運動

9/21(日) 30(火)
①高齢者の交通事故防止
◇高齢者の歩行、自転車又高齢運転者標識の付いた車などに配慮した運転をしよう。
◇高齢運転者は、体験講習や診断などを受け、自分の運転適応能力にあった運転をしよう。
②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
◇シートベルトの効果

を認識し、同乗者にも正しい着用を習慣づけさせよう。
◇子どもには、体格にあったチャイルドシートを後部座席に着用しよう。
③飲酒運転の徹底追放
◇飲酒運転の危険性や違法性を認識し、飲酒・無謀運転は絶対しない強い決意を持つ。
◇運転者としての社会的責任を自覚し、酒を飲んだら乗らない実践をしよう。

敬老式

9月3日(水) 10時30分
町民体育館
平成15年度井川町敬老式が行われます。今年は結婚されて50年になった方々に対する「金婚を祝う会」も一緒に行うことになっています。多数の参加をお待ちしています。

生活習慣改善食事コンクール

野菜てんこ盛り“うす塩”クイックメニューで生活習慣病予防

秋田県は生活習慣病の死亡率が依然として高いことから、生活習慣病と関わりの深い食事をテーマに地域住民の食生活改善に対する意識を高めるため「野菜てんこ盛り“うす塩”クイックメニュー」コンクールを開催します。多くの方の応募をお待ちします。

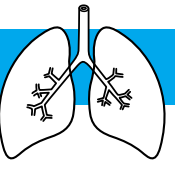
内容 減塩を考え魚や肉の主菜と、野菜を使った手軽にできる一食献立
応募資格 各団体会員及び一般住民
締め切り 10月15日
応募先 秋田県地域振興局福祉環境部・町村国保窓口
主催 秋田県国民健康保険団体連合会
応募方法 記入用紙や留意事項がありますので、下記にお問い合わせのうえ応募して下さい。
詳しくは 井川町健康センター
TEL 874-3300 (有) 4455

野菜は自然のクスリ箱
毎食たっぷりの副食を



ボクたちにも
できるヨ

9・24～30 結核予防週間



検診

結核検診を実施

結核に感染する人も、又この病気で死亡する人も以前に比べて大変少なくなりましたが、結核は決して過去の病気ではなく、現在我が国最大の感染症です。今なお、新しく感染する人やこの病気で亡くなる人がいます。結核は集団発生する危険性があり、放っておけない病気のひとつです。
結核を予防するに
は、定期的に検診を受けることが必要です。
町では、次の日程により結核検診を実施しますので、通知のあった方は必ず受診しましょう。
検診料 無料
持参する物 通知書
・指定日時に都合のつかない方は、都合の良い時間に受診して下さい。
・検診は、短時間で多数の方が受診されますので、各時間帯は予定時刻となります。
問い合わせ
役場健康課 (有) 4432
健康センター (有) 4455

結核検診日程表

期日	対象町内	時間	実施場所
9月4日(木)	大台・井内 仲台・大妻	9:00～9:30	井内下丁 バス停前
	赤沢・綱木沢 寺沢・藤田・館岡	9:40～10:10	コミュニティ センター前
	八幡・大倉・保野子 上村・坂本・横岡 大野地	10:20～11:00	町民体育館前
	宇治木・小泉・新間	11:10～11:50	小泉公民館前
9月5日(金)	今戸	9:00～9:30	旧今戸公民館前
	小今戸・新屋敷 さくら	9:40～10:10	小今戸公民館前
	田中・羽立	10:20～11:00	浜井川集会所前
	街道・海老沢 小竹花・中下村	11:10～11:50	健康センター前

9月のカレンダー

3日(水) ・敬老式 (10：30 町民体育館)

・小学校地区陸上記録会

7日(日) 中学校運動会

9日(火) 9月定例議会

13日(土) ・子どもセンター運動会
(9：30 浜井川運動広場)

・町内会長研修会

15日(月) 全町女性のつどい

18日(木) 小学校宿泊学習 (～19日)

19日(金) 子どもセンター4歳児遠足
(9：00、エナジウムパーク)

20日(土) 中学校秋季体育大会 (～21日)

25日(木) 子どもセンター祖父母参観日

テレフォンカードが当たる 広報クイズ №147

◆今月の問題

(1)任意合併協議会はいつ設立しましたか。
法定協議会の設立はいつを目指していましたか。

(2)全国中学大会の井川中バスケットボール部の活躍はどうでしたか。
(3)さくら町内で行われた夏まつりは今年何回目でしたか。

◆応募の方法

ハガキに答、住所、氏名、年齢、世帯主名を記入してください。

◆あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場 情報課 広報係

◆しめきり

9月20日(当日消印有効)

正解者の中から抽選で5人の方にテレフォンカードをプレゼントします。

前回の答えは、12点、各種団体が連携して、犯罪や事故を防止、安心して暮らせる町づくりを目指す。シュリーン・サラメシアンでした。

伊藤幸成(昭和町) 伊藤友子(大倉) 外木宏明(神奈川県) 松田 悟(新屋敷)さんにテレフォンカードをお送りします。
たくさんのお応募をお待ちしています。

保健だより●9月分

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月 日	健 診 名	内 容	時間・会場
9月1日 (月) 16日 (火)	健康相談	骨密度測定、健康、栄養に関する相談等	9：00～17：00
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	健康センター
	わいわい広場	乳幼児と親等が対象。みんなで遊び、情報交換。相談(栄養、歯科)もできます。	9：00～17：00

1歳6ヶ月児健診・2歳歯科検診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付・会場
9月2日 (火)	1歳6ヶ月児健診	平成13年12月、14年1月・2月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター
	2歳児歯科健診	平成13年3月・4月・5月・6月生まれ	歯科検診	

すくすく学級・乳児健診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付・会場
9月9日 (火)	すくすく学	平成15年6月生まれ	離乳について(試食) 神経芽細胞腫の説明	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	平成15年5月・2月、平成14年11月・9月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

・健診の時は問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。
・7カ月児は、離乳食指導がありますので、1時までに受付を済ませて下さい。

ツベルクリン反応注射及びBCG接種

月 日	健 診 名	内 容	時 間	会 場
9月8日 (月)	ツベルクリン反応注射	13年9月1日～15年5月31日生まれ及び4歳未満で未実施の子	14：30～15：00	診 療 所
9月10日 (水)	ツベルクリン反応判定BCG接種	9月8日に注射した子		

食生活改善学級

月 日	対 象 者	内 容	受付時間	受付・会場
9月11日 (木)	受講者	・レクダンス ・調理の理論と実習(調理実習) ・暮らしの中の保健 ・環境衛生(講話)	9：00～14：00	農村環境改善センター
9月18日 (木)		※養成講座受講者と一緒です。		コミュニティセンター

献血

あなたの健康を少し分けて下さい

輸血用血液は、まだ人工的に造ることができません。患者さんにとって、より安全性の高い血液を確保するために、健康な方々のご協力をお願いいたします。

献血日 平成15年9月9日(火)
会 場 翠 香 苑 午後1時～2時15分
さくら苑 午後2時45分～4時

風しん

風疹予防接種を受けましたか

昭和54年4月2日から昭和62年10月1日生まれの男女で、これまでに風疹予防接種を受けたことのない方は、是非接種することをおすすめします。

平成15年9月30日までは無料で接種できます。
接種を希望する方は
井川町役場 健康課 (TEL 874-4417) までお知らせ下さい。
(有) 4 4 3 2

井川町役場 018-874-4411

U R L http://www.town.ikawa.akita.jp/

E-mail jouhou@town.ikawa.akita.jp

今月のお知らせ

見て！
みて！

無料相談

9月11日は「警察相談の日」 ◆警察の相談窓口は#9110番

警察では、防犯・交通等に関するいろいろな相談に応じています。家庭内暴力や子どもの非行、ストーカーなど身近な問題・不安など一人で悩まずぜひご相談下さい。相談は無料で秘密は厳守します

・県民安全相談センター
#9110又は864-9110
・五城目警察署 852-4100
・少年相談(やまびこ電話) 824-1212
・ハイテク犯罪110番 865-8110
・レディース110番 0120-02-8110

◆シルバー110番 なんでも相談

弁護士、医師、司法書士、土地家屋調査士、税理士、建築士、社会保険労務士、保健師、介護福祉士などの専門相談員が、高齢者及び高齢者を抱える家族からのあらゆる相談に応じます。電話及び面接による相談といたします。一人で悩まず気軽にご相談ください。相談はすべて無料です。

日時 9月9日(火)
13:00～16:00
会場 秋田県高齢者総合相談センター
秋田市御所野
中央シルバーエリア内
相談専用電話 829-4165

◆「世界一の巨大タンク」の見学会

昨年に引き続き、本年も石油備蓄基地の見学会を開催します。

直径97m、深さ51.5mの世界一巨大な地中タンクの大きさを自分の目で実感しませんか。

日時 9月6日(土) 9時～16時
見学会場 秋田石油備蓄(株)男鹿事業所(駐車場あり)

内容 ・基地内見学バス運行(9時～15時) ・石油備蓄資料館見学・基地紹介ビデオ上映(子供用アニメも有) ・消防車両の展示、乗船体験(人数限定)、模擬店(無料) その他各種イベント(なまはげ太鼓、マジックショー等)

連絡先 男鹿市船川港船川字芦沢219
総務課 TEL0185-24-6111

さわやか親子ふれあい交流 ◆農家民宿で梨狩り体験

母子家庭の相互交流や情報交換・親と子の交流を目的に、さわやかな親子ふれあい交流事業を開催します。秋の一日、梨狩りや農園内の探検をして楽しみましょう。

日時 10月12日(日)
9：30～14：00
場所 「果夢園」
昭和町大久保 TEL 877-5878
対象 南秋田・河辺郡内の母子家庭の母と子
申込 10月3日(金)まで
南秋田・河辺郡母子寡婦福祉連合会事務局
855-5170

使用しない時は
コンセントを
抜きましょう。
使用しなくても
消費しています

ちょっと
いい話

町へ20万円
寄付される!!!



この度、町の教育振興に役立ててほしいと20万円が町に寄付されました。

ご寄付を寄せたのは、沖縄県の上原清善(84歳)さんでボウリング場などを経営されていて、サトウキビや黒砂糖、寄付金を全国の市町村、学校、団体などに贈られている篤志家の方です。

町長からは感謝状が贈られ、上原さんがいただいた感謝状は4,913枚になるそうです。「あの世へは手ぶらで行く、財産は全国の子供達に残していきたい」と話していました。

町では、学校の図書購入に充てることにしています。

メロディー通信

90

600字で
ひとこと

結婚式は修学旅行地で？

半田 あきほ（大曲市・田中出身）



井川町を離れて6年、本荘市、大曲市、秋田市と引っ越し、現在再び大曲市で暮らして2年目になります。最近では県南なまりが無意識に出てきたりしますが、両親と弟が住んでいる井川町には2、3ヶ月に1回のペースで帰っているせいか、懐かしいというよりまだ自分が井川の住人という感覚で

す。今年の4月、小・中学校時代の友人が松島で結婚式を挙げました。今回結婚式に参加した5人は、小中学校の修学旅行で初めて松島を訪れ、行動を共にしたメンバーでした。そのうち4人は現在井川を離れていて、最近では誰かの結婚式で久しぶりに会えるという具合でした。それでも会うとあの頃以上におしゃべりな私たち。それを見た花嫁の高校時代の友人には「ほんと井川の人たちって仲いいよね」と言われ、なんだか得意な気分になったものです。次の朝、昔のようにならんで松島を散歩し、立ち寄ったみやげ屋や泊まったホテル

を探したりしました。「あのときは誰々がこうだった」とか「ああいうことして誰々が先生に叱られた」など記憶力のいい友人は割といろいろなことを覚えていてそれをみんなで大笑いして過ごした2日間でした。このメンバーで松島をまた旅できるとは思っていませんでした。結婚式に招待して機会を与えてくれた友人にみんな心から感謝しました。

そして今度は中学校の修学旅行地である北海道で誰か結婚しないかなと密かに期待しているところです。

わが家のアイドル



藤田 晴彦ちゃん（1歳）

新屋敷 父・和彦さん
母・由紀子さん

「ボクのお車 どう？」
今日も大好きなドライブに出かける晴彦
いつもニコリ 笑顔をみせてみんなを和ませてくれます。
優しく、強い子になってくれればと、願っています。

短歌

井川短歌会詠草

ユニホーム汗泥にまみれ球児等は甲子園にて勝負にもえる
早朝の雨音聞きつつ遅れゆく航空防除のこと思いおり
僧侶らが本堂廻りて読経すれば声は緑に吸い込まれゆく
夕べ見た夢の名残りをいとおしく娘との契りを思い出しおり
土用干しの乾きゆく田の足跡におたまじゃくしは寄りて舐めく
霜に芽をやらしたためか馬鈴薯の収穫は例年の半分となる
絹本に「法然上人」を描かれし淡彩な墨絵を画廊に見つめる
雨続き山の斜面の土流れ山菜如何にと心煩う
出でて来し稲穂の花をゆるやかに開かせて行く朝の光は
蟬の声がごろ寝の吾に聞こえ来ぬ仕事の段取り考えおれば
梅の実と赤じその葉の香り立つ梅漬けしあとの両手いとおし
白じらと夜の明け来るを感じつつ夢の一部をひきずりている

渡部 光造
児玉千代子
遠藤美恵子
伊藤千代美
小林 喜作
斎藤 真人
鈴木 鮎造
工藤 美穂
伊藤ミヤ子
小林 タミ
伊藤 陽子
すずきいさむ

かわっこの夢



小沼啓輔さん（さくら）
つりがうまくなること。バスつりがうまくなりた。



遠藤辰著さん（今戸）
駅員さんになりたいです。



遠藤誠也さん（小今戸）
ぼくは、剣道で日本一になること。



菅生愛里さん（井内）
保母さんになって子ども達のめんどうをみたい。



齊藤 茜さん（今戸）
私は保母さんになって子供のお世話をがんばりたい。

ガンバール高校生



伊藤佳祐さん（羽立）
秋田高校（3年）
吹奏楽部

60名あまりの部員の中で伊藤さんのパートはクラリネット。中学校ではサックスを担当していましたが、クラリネットは音域が広く、担当者を多く要します。最初は戸惑いもありましたが、クラリネットのパートの先輩達が良かったこともあってだんだん楽しくなりました。

いきました。昨年は20年ぶりの快挙、東北大会出場を成し遂げました。仙台で行われた大会では銅賞に輝き、今年8月上旬に行われた県大会でも、2年連続東北大会出場をねらいましたが、金賞は取ったものの東北大会出場は成し得ませんでした。

練習でつらいと思ったことはないのですが、一番緊張して大変だったのが、5月に行われた定期演奏会の時、ソロで演奏したこと。大きな拍手に包まれたときの感激は忘れられないそうです。

3年生は、最後の演奏を当校創立130周年記念式典で終えることになりましたが、伊藤さんは毎年アトリオンで行われる秋高クリスマスコンサートに、OBとして参加していきたくて思っています。

また大学に進んでも、やはり吹奏楽からは離れず、ずっと続けていきたいと話してくれました。

みんなのひろば

シュリーンの
楽しい英語の
時間です



このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の夜の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

Conversation#1 会 話

David : Hi Mark. How was your weekend?

やあ、マーク。週末はどうだった？

Mark : It was good but really busy.

よかったけど、本当に忙しかったよ。

David : Oh, really. Why?

そうだったのかい、なぜ？

Mark : Well, I had a baseball tournament and played on Friday, Saturday and Sunday.

それはね、金曜日から日曜日まで野球の試合があったんだよ。

Also, on Saturday night, we celebrated my son's birthday.

それから土曜日の夜は、息子の誕生日を祝ったからね。

David : That was a very full weekend. You must be tired.

それはとても充実した週末だったね。君は疲れたことだろう。

Mark : Yes, I am. How about you? How was your weekend.

うん、君はどうだったの？週末はどう過ごしたの？

David : It was nice and relaxing not busy at all. It was just the opposite of your weekend.

よかったよ。全然忙しくなくて、くつろげたよ。君の週末とはまるで正反対だったよ。